年 月 日

愛知医科大学附属病院の外来診療あるいは入院診療を受けられた患者さんへ

「 RT-QUIC 法を用いた ALS-FTLD の新規診断法の開発：探索的観察研究 」への協力をお願い

愛知医科大学・加齢医科学研究所、岐阜大学および岐阜薬科大学では、下記のような診療を受けた患者さんの試料・情報を用いた研究を行います。皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

研究の対象： 2000年1月1日～2022年12月31日の間に、愛知医科大学附属病院で脳、髄液検体を採取され、二次使用の同意が得られている方

研究期間： 研究機関の長の研究実施許可日～2027年3月31日

研究目的・利用方法：

本研究では、筋萎縮性側索硬化症 (amyotrophic lateral sclerosis: ALS) と前頭側頭葉変性症 (frontotemporal lobar degeneration: FTL) の早期診断法の開発を目指します。患者様の試料と情報は、開発した診断法の検証に使用させていただきます。

研究に用いる試料・情報の種類：

- 試料：脳、髄液検体
- 情報：病歴、症状、神経学的所見、電気生理学的所見（脳波、筋電図、神経伝導速度）、画像検査（CT、MRI、PET、SPECT、functional MRI）、血液検査（WBC、RBC、Plt、Hb、AST、ALT、LDH、CK、TP、Alb、BUN、Cre、赤沈、CRP）、髄液検査（性状、髄液初圧、細胞数・種類、総蛋白、糖）

外部への試料・情報の提供：

試料・情報は匿名化し、岐阜大学に手渡しにて提供します。

研究組織：

愛知医科大学・加齢医科学研究所ブレインリソースセンター（研究責任者：岩崎靖、研究分担者：吉田眞理、陸雄一）、岐阜大学（研究責任者：本田諒、研究分担者：下畑享良、木村暁夫）、岐阜薬科大学（研究責任者：位田雅俊）

研究への参加辞退をご希望の場合

本研究に関して新たに患者さんに行っていたくことはありませんし、費用もかかりません。本研究の内容や研究結果等について質問等がありましたら以下の連絡先まで問い合わせください。また、試料・情報が当該研究に用いられることについて了承いただけない場合には研究対象としないので、以下の連絡先まで申し出ください。なお、本研究は、代表機関である岐阜大学大学院医学系研究科医学研究等倫理審査委員会において一括審査、

承認され、研究科長・病院長の許可を得ております。各共同研究機関においても研究機関の長の許可を得ております。また、この研究への参加をお断りになった場合にも、将来にわたって当科における診療・治療において不利益を被ることはありませんので、ご安心ください。

研究から生じる知的財産権の帰属と利益相反

研究者及び共同研究機関に帰属し、研究対象者には生じません。研究の結果の解釈および結果の解釈に影響を及ぼすような「起こりえる利益相反」は存在しません。

連絡先

岐阜大学 大学院連合創薬医療情報研究科
電話番号：058-230-7602
氏名：本田 諒

研究責任者（愛知医科大学）

愛知医科大学 加齢医科学研究所ブレインリソースセンター
氏名：岩崎 靖

研究代表者（岐阜大学）

岐阜大学大学院連合創薬医療情報研究科
氏名：本田 諒

【苦情窓口】

岐阜大学医学系研究科・医学部 研究支援係
〒501-1194
岐阜県岐阜市柳戸1番1
Tel：058-230-6059
E-mail：rinri@gifu-u.ac.jp